



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)LOGIQ柏 新築工事	階数	地上4F
建設地	千葉県柏市柏インター東1-10他	構造	S造
用途地域	準工業地域、工業専用地域	平均居住人員	320 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年8月 竣工	評価の実施日	2022年5月16日
敷地面積	13,692 m ²	作成者	芦沢 大介
建築面積	9,533 m ²	確認日	2022年5月16日
延床面積	33,904 m ²	確認者	芦沢 大介



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	建物本体や設備保全、更新、省エネルギー性能の向上、運用方針を取り決め、節水器具、有害物質を含む建材を抑制し、リサイクル化に配慮した物流倉庫を目指した。建物東側の外構は遊歩道等を設け新緑空間となるよう計画した。	その他
Q1 室内環境	評価対象外	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	BEI=0.59とし、省エネルギー性能に配慮した設計としている。	LR3 敷地外環境
Q2 サービス性能	階高にゆとりを持たせ、壁長さ比率を低く設計をしている。また、配管等の更新性にも配慮を行い、建物のサービス性能の向上に努めている。	標準的な配慮を行っている。
LR2 資源・マテリアル	LGS地下やOAフロアを採用し、リサイクル材も積極的に採用している。また、雨水タンクを設置し、雨水利用を行っている。	ライフサイクルCO ₂ 排出率81%としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

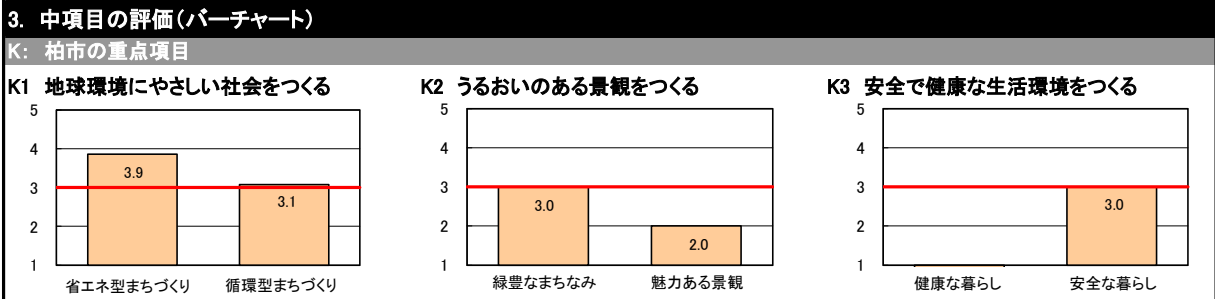


評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1 建物概要		建築物の環境効率 (BEEランク)	A	★★★★☆
建物名称	(仮称)LOGI'Q柏 新築工事			

2 重点項目への取組み度		重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)	評価結果
K1	地球環境にやさしい社会をつくる		3.4 / 5.0	ふつう
K2	うるおいのある景観をつくる		2.5 / 5.0	がんばろう
K3	安全で健康な生活環境をつくる		3.0 / 5.0	ふつう
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)		すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項		スコアシート
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 断熱性能を高めて省エネ型まちづくりに配慮する 廃棄物保管スペースの確保や分別回収容器の設置により循環型まちづくりに配慮する 	<p>1. 省エネ型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制 (LR1-1) スコア 対象外 1.2 自然エネルギーの利用 (LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化 (LR1-3) スコア 5.0 1.4 効率的な運用 (LR1-4) スコア 3.0 <p>2. 循環型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用 (LR2-1.1) スコア 3.7 2.2 雨水排水負荷抑制 (LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減 (LR2-2) スコア 3.6 2.4 廃棄物処理負荷抑制 (LR3-2.3.4) スコア 2.0 	
	<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑地を可能な限り豊富に設け敷地内のみどり豊かなまちなみに配慮する 緑地による良好な景観を形成することで魅力ある景観に配慮する 	<p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出 (Q3-1) スコア 3.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮 (Q3-2) スコア 2.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー新法の円滑化基準を満足することにより、健康な暮らしに配慮する 	<p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境 (Q1-4) スコア 対象外 1.2 バリアフリー計画 (Q2-1.1.3) スコア 対象外 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震 (Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 - 	